

2019年9月28日（土）『神戸学校』
——絵本誕生のひみつとそのチカラ：創る現場から——
「絵本」という切符をもって。

編集者・作家 松田素子さんをお招きして開催

9月の神戸学校は、編集者・作家の松田素子さんをお招きします。絵本の専門誌『月刊MOE』の創刊メンバーとなり、同誌の編集長を経た後、フリーランスになってからも一貫して絵本づくりに携わり、数多くの作品と絵本作家の誕生に立ち会ってこられました。絵本の編集者とは何か、ものを創るとは、それを手渡すこととは、どういうことなのか——多くの体験を通して考え、実践してこられたことを伝えていただきます。

詳細・お申し込みはこちら>> <https://feli.jp/s/kg190831/1/>

『神戸学校』2019年9月 開催概要

ゲスト：松田 素子さん〈編集者・作家〉

テーマ：「——絵本誕生のひみつとそのチカラ：創る現場から——
『絵本』という切符をもって。」

日時：2019年9月28日（土）

13:30-16:00 *13:00開場

場所：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 2階
STAGE FELISSIMO (神戸市中央区小野浜町1-4)

参加料：おひとり 一般 1,200円 (学生 1,000円)

*中学生以下の方は無料

*『神戸学校』の参加料は、全額「あしなが育英会」を通じて、東日本大震災遺児への支援に活用されています。

交通：阪神神戸三宮駅、阪急神戸三宮駅、JR三ノ宮駅より
徒歩約20分 ポートライナー「貿易センター駅」より
徒歩約10分



■ゲストプロフィール

松田 素子 (まつだ もとこ) さん〈編集者・作家〉

1955年山口県生まれ。児童図書出版の借成社にて『月刊MOE』の創刊メンバーとなり、同誌の編集長を務めた後1989年に退社。その後はフリーランスとして絵本を中心に活動。これまでに約300冊以上の本の誕生にかかわってきた。各地でのワークショップを通して新人作家の育成にもつとめており、長谷川義史、はたこうしろう、ひがしちからなど、多くの絵本作家の誕生に立ち会う。また童謡「ぞうさん」で知られる詩人まど・みちおの晩年の10年間に関わり、知られざるその画業を紹介する画集も手がけた。自然やサイエンスの分野においても、企画編集および執筆者として活動。毛利衛との共著に『宇宙をみたよ!』があり、自著『ながいながい骨の旅』(講談社)で2019年度の児童福祉文化賞を受賞。

■『神戸学校』9月の参加お申し込みはこちら

>> <https://feli.jp/s/kg190831/1/>

■『神戸学校』とは

『神戸学校』は、阪神・淡路大震災をきっかけにスタートしたメッセージライブです。豊かな人生を送ることを

目指した「生活デザイン学校」として、毎月1回、各界でご活躍のオーソリティーを神戸にお招きして開催しています。2019年度の『神戸学校』のテーマは「ひらけ わたし」。さまざまな顔を持つゲストのお話から、たくさんのヒントを得て、まだ発見されていない“新しいわたし”の開拓に、みなさまとともにチャレンジしたいと考えています。

これまでのゲスト（2019年8月まで。YouTubeが開きます）>> <https://feli.jp/s/kg190831/5/>



『神戸学校』ウェブサイト>> <https://feli.jp/s/kg190831/2/>

Twitter>> <https://feli.jp/s/kg190831/3/>

Facebook>> <https://feli.jp/s/kg190831/4/>

■お問い合わせ

神戸学校事務局 TEL:078-325-5727

(平日 10:00~17:00)

eメールアドレス: kobe@felissimo.co.jp

— 会社概要 —

社 名：株式会社フェリシモ

本 社 所 在 地：〒650-0035 神戸市中央区浪花町59番地

代 表 者：代表取締役社長 矢崎和彦

創 立：1965年5月

事 業 内 容：自社開発商品をカタログやウェブサイトにて全国の生活者に販売するダイレクトマーケティング事業